

平成25年 決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	公明党
-----	-----

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
5	一般会計	タベのコンサート事業	文教福祉分科会

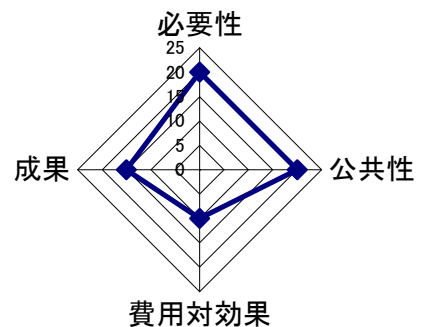
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ○ ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	20	今年で18回目となり、夏のイベントとして知名度も上がり市民の癒しの空間を提供している。
(2) 公共性 (市が行わなければならないか)	①きわめて公共性が高い(25点) ○ ②公共性が高い(20点) ③どちらかといえば公共性が高い(15点) ④どちらかといえば公共性が低い(10点) ⑤公共性が低い(5点) ⑥公共性がない(0点)	20	市民全体を対象としており、守谷市の夏の顔として、公共性が高い。
(3) 費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	プロの参加を毎年行っているが、少ない費用の中から捻出しているため、集客力に貢献しているのか疑わしい。
(4) 成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ○ ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	当初の目的のひとつである、守谷市役所を紹介する役目は終了したと思われる。近年参加者人数の減少が見られマンネリ化に陥っている。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
4	6 きわめて良好である 100点	65
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)

役員の高齢化、出演者の高齢化が見られ、イベント全体の企画、運用に硬直化が見られる。現役員も頑張っているが、担当課がもっと指導力を発揮し、集客人員の具体化、集客するための企画等、そして若い世代の参加促進策などの改善策を行ってほしい。

平成25年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	市民クラブ・維新会
-----	-----------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
5	一般会計	タベのコンサート事業	文教福祉分科会

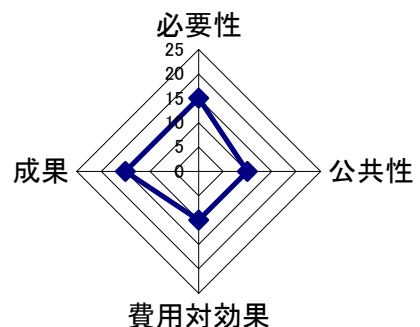
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	一部の市民にとってタベのコンサートは定着しているが、観客数が年々減少している。新たな方策も検討すべきである。観客の世代間に開きがあり、老若男女あらゆる世代の参加が必要。
(2) 公共性 (市が行わなければならないか)	①きわめて公共性が高い(25点) ②公共性が高い(20点) ③どちらかといえば公共性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば公共性が低い(10点) ⑤公共性が低い(5点) ⑥公共性がない(0点)	10	市民の文化事業の一つとしてとらえれば、公共性が高いが、特に音楽芸能分野に限られるので、あらゆる分野での芸能発表の場と考えか、プロのコサートとして考えるかを検討してほしい。
(3) 費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ○ ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	10	経費の観客数で見るとひとりあたり1500円くらい。1500円の音楽をただで楽しめるならこのコンサートに足を運ぶファンは安いものだろう。ただ音楽サークルの発表者にとっては、発表することに意義があるのだから費用は問題外。
(4) 成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ○ ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	真夏の文化的恒例行事となっている点では評価したい。ただ観客数などを考慮すれば、運営、規模、など発展的に盛り上げる方法はないものか

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
真夏の恒例の行事になりつつあるが、さらに発展させるために新たな新企画などが期待されている。真夏には、祭礼などを含めて多くの市町村で多様な催し、企画が実施されているが発展的にこの事業をとらえ育成することも重要である。

平成25年 決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	日本共産党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
5	一般会計	タベのコンサート事業	文教福祉分科会

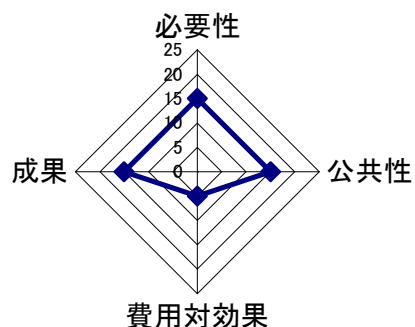
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	15	
(2) 公共性 (市が行わなければならないか)	①きわめて公共性が高い(25点) ②公共性が高い(20点) ③どちらかといえば公共性が高い(15点) ○ ④どちらかといえば公共性が低い(10点) ⑤公共性が低い(5点) ⑥公共性がない(0点)	15	ジャンルを広げるなど、増額に見合う内容にすべき。
(3) 費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ○ ⑥効果がない(0点)	5	
(4) 成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ○ ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	15	

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	50
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)

マンネリ化している。18年も経過し次世代に移行することも必要。若者への参加も考え、ビアガーデン・アサヒビールとタイアップして事業をより広くまちおこしになるようなもの。

平成25年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	みんなの党
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
5	一般会計	夕べのコンサート事業	文教福祉福祉分科会

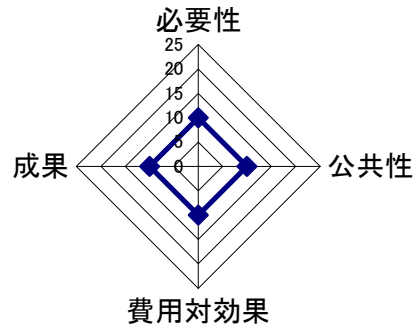
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点)	○ 10	特定少数の参加は活発だが、市民全体からの認知・ニーズは低く感じる。
(2) 公共性 (市が行わなければならないか)	①きわめて公共性が高い(25点) ②公共性が高い(20点) ③どちらかといえば公共性が高い(15点) ④どちらかといえば公共性が低い(10点) ⑤公共性が低い(5点) ⑥公共性がない(0点)	○ 10	民間としても行える活動であり、市が支出する必要がはたしてあるか。
(3) 費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば非効果的である(10点) ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点)	○ 10	参加者数は減少・横ばい。市民全体のものとはなっていないように思える。
(4) 成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点)	○ 10	長期にわたり行っている事業であり、一定の成果の蓄積はあると思われるが、参加者の広がりが弱い。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	40
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
	1 不適正である 0点	

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)
出演者としての成果発表の場としては有用だが、参加者は限られている面もある。また、観客としては市民全体からの参加が弱く、参加者数の伸びもあまりない。観客側も含めて、市民全体のものとしていく努力がなくては、公費により開催する必要性は低いと考えざるを得ないと思える。

平成25年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

会派名	もりや未来
-----	-------

NO.	予算科目	事業名	担当分科会
5	一般会計	タベのコンサート事業	文教福祉分科会

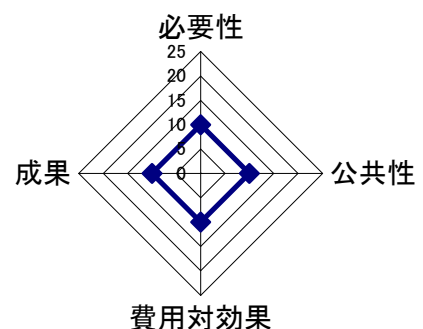
1 項目別評価

評価項目	評価基準(該当右欄に○)	評価点	評価コメント(100字以内)
(1) 必要性 (市民ニーズ)	①きわめて必要性が高い(25点)		市民参加のコンサートではあるが、観客数が減少している。
	②必要性が高い(20点)		
	③どちらかといえば必要性が高い(15点)		
	④どちらかといえば必要性が低い(10点)	○	
	⑤必要性が低い(5点)		
	⑥必要性がない(0点)		
(2) 公共性 (市が行わなければならないか)	①きわめて公共性が高い(25点)		音楽グループの発表の場、市民の音楽鑑賞の場を提供する。
	②公共性が高い(20点)		
	③どちらかといえば公共性が高い(15点)		
	④どちらかといえば公共性が低い(10点)	○	
	⑤公共性が低い(5点)		
	⑥公共性がない(0点)		
(3) 費用対効果 (コストに見合った成果があるか)	①きわめて効果的である(25点)		認知度が低くもっとPRすべきである。
	②効果的である(20点)		
	③どちらかといえば効果的である(15点)		
	④どちらかといえば非効果的である(10点)	○	
	⑤効果が少ない(5点)		
	⑥効果がない(0点)		
(4) 成果 (目標の達成状況)	①きわめて成果がある(25点)		音楽を通してもっと市民交流を図るべきである。
	②成果がある(20点)		
	③どちらかといえば成果がある(15点)		
	④どちらかといえば成果がない(10点)	○	
	⑤成果が少ない(5点)		
	⑥成果がない(0点)		

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
3	6 きわめて良好である 100点	40
	5 良好である 76~99点	
	4 おおむね適正である 51~75点	
	3 問題がある 26~50点	
	2 かなり問題がある 1~25点	
1 不適正である 0点		

事前評価レーダーチャート



理由(200字以内)

現状維持では市民への認知度も低く、観客数も減少しているため実行委員会のさらなる努力が必要と思われる。